

令和 2 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業	会計名称	一般会計		担当課	学校教育課	
		予算科目	10 款 6 項 1 目	事業番号	4991	所属長名	佐々木正孝
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	田中富美	
法令根拠等	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業費補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				実施期間	【開始】	令和/平成 2 年度
総合計画での位置付け	生涯教育都市の創造 学校教育環境の整備・充実					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	安全・安心な学校づくりと教育環境の整備に寄与する						
事業の対象	市内小・中学校			事業の目的	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校後の学校再開に伴い、感染症対策や学びの保障を実施するにあたり、必要な物品等の購入により、衛生管理体制や学習環境の充実を図ることを目的とする。		
事業の内容 (整備内容)	各学校の規模により、1校100万円から200万円の予算配分のうえ、消耗品、備品等の購入を行い、感染症対策を徹底しながら、学校再開の支援を行うことができた。			昨年度の課題に対する具体的な改善策			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2年度予定	9月末の実績	2年度実績
直接事業費	0	0	13,465	0	0	13,347	需用費	千円	-	5798	0	5697
財源内訳												
国庫支出金			13,465	0	0	13,347	役務費	千円	-	98	0	97
県支出金			0	0	0	0						
地方債			0	0	0	0						
その他			0	0	0	0	備品購入費	千円	-	9149	0	7553
一般財源	0	0	0	0	0	0						
職員の人工(にんく)数	0.00	0.10				0.10						
1人工当たりの人件費単価	0	7,812				7,812						
※ 直接事業費+人件費	0	781				14,128						
主な実施主体			実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	5年間の合計		
					-	-	-	-	-	0		
成果指標	指標	決算額/予算額	単位	⇒	区分年度	前年度	2年度	3年度	目標	毎年度		
			%		目標	-	100	-	-			
	指標設定の考え方	コロナ禍での感染症対策、学習保障に対しての補助金であるため、予算額(学校の要望)に対する執行率を指標として整備状況を示す。			実績	-	99					
	指標で表せない効果											

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		コロナ禍での休校に伴う財政的支援として、臨時交付金を活用しての国庫補助事業であったが、予算計上から執行までが短期間のうえ、当初より多くの物品購入や業者からの調達困難等も重なったが、学校、財政局等と連携を図りながら、滞りなく執行するよう努めている途中である。									
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が	A	事業成果・工夫した点	財政課と綿密なすり合わせを行ったり、学校への説明資料を作成したりと、担当の地道な事前準備と、進捗状況の適度な管理により、期限内執行に繋げることができた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	4	5~7 : C 3~4 : D					
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D					
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多々ある。	5	5~7 : C 3~4 : D					
	効率性	手段の最適性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	事業の苦勞した点・課題	補助金のスケジュールがタイトなうえ、調達が困難な物品も多くみられた点に苦慮したが、関係課と連携して粘り強い取り組みで事業を完了することができた。		
			コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D					
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4	5~7 : C 3~4 : D						
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が	A			事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 新型コロナウイルス感染症まん延による国の補助事業であり、令和2年度に限っての事業であったが、次年度についても国から同事業名で事業内容が別メニューでの補助金が示されていることから、補助金を活用してのコロナ対策を継続する。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	4	5~7 : C 3~4 : D					
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D						
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多々ある。	5	5~7 : C 3~4 : D						
効率性	手段の最適性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	所屬長の課題認識	新型コロナウイルス感染症による急な学校臨時休校が3月からあった。5月の学校再開からの学校現場での感染症対策に向けての国庫補助事業であった。学校からの様々な要求に対しての適切な対応が担当職員にとって大変であったが、なんとか補助金請求までこぎつけることができた。			
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4	14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D						
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4	5~7 : C 3~4 : D							

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 本事業に係る国庫補助事業は令和2年度限りのものであるが、国におけるコロナ対策補助事業は次年度も続くため、事業内容を変えて継続すること。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	